九州新幹線

九州新幹線は、①博多～鹿児島中央間（延長約257km）と、②新鳥栖～長崎間（延長約117km）から成ります。

このうち、①区間の新八代～鹿児島中央間は、平成16年3月に先行して開業し、残る博多～新八代間は、平成23年3月に開業しました。

また、②区間のうち、武雄温泉～諫早間は平成20年3月、諫早～長崎間は平成24年6月に工事着手しました。現在は、武雄温泉～長崎間について、平成24年6月の認可の日から概ね10年後の完成を目指して工事を進めています。

新鳥栖駅

松原線路橋

武雄温泉～長崎

【66km】

認可の日から概ね10年後の完成を目指して工事を進めています。

俵坂トンネル

本野高架橋

博多～新八代

【130km】

平成23年3月に開業しました。新大阪から鹿児島中央まで乗り継ぎのない移動が可能となりました。

新八代～鹿児島中央

【127km】

平成16年3月に先行開業しました。新八代駅では、全線開通までの間、在来線特急との同一ホーム乗換えを行い利便性の向上を図りました。